平成 18年3月期 第1四半期業績の概況(個別)

平成 17年 7月 28日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス (コード番号: 5721東・大証第1部)

(URL http://www.s-science.jp/)

代表者 代表取締役社長 品田 守敏

問合せ先責任者 常務取締役 太田 洋三 TEL:(03)3216-6431

1.四半期財務情報の作成等に係る事項

売上高(又はこれに相当する事項)の会計 : 無

処理の方法の最近会計年度における認識の

方法との相違の有無

2. 平成 18年3月期第1四半期(個別)業績の概況(平成17年4月1日~平成17年6月30日)

(注)(金額表示:百万円未満切捨)

	売上高	経常利益	四半期(当期) 純利益
平成 18年3月期第1四半期 平成 17年3月期第1四半期	百万円 % 1,221 76.9 690 4.2	百万円 % 278	百万円 % 277
(参考) 平成17年3月期	3,169 30.4	2,024	3,229

- (注)1. 売上高・経常利益・四半期(当期)純利益は、当該四半期までの累計値であります。
 - 2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。
 - 3. 本第1四半期業績より経常利益及び純利益を表示しております。
 - 4. 本第1四半期業績の数値は、監査法人による監査は受けておりません。

[参考] 平成 18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日)

		予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
		百万円	百万円	百万円
中	間期	2,500	250	300
通	期	5,090	90	135

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 0円 25銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成 18年3月期の中間期の業績予想につきましては、当第1四半期は、主力のニッケル事業は期初からLME価格の急騰による買い控えにより売上高は計画を下廻りましたが収益は確保され又、環境事業・金属事業及び特別事業の売上ならびに収益が上期計上となったことおよび一部費用の支出がリストラならびに増資費用等が削減され収益改善がなされたこと等により四半期の経常利益・四半期純利益が計画を上回りました。中間期においても利益が計画を大幅に上回ると予想されるため、上記のとおり経常利益・中間純利益を上方修正いたしました。

なお、下期において計上する予定でありました売上並びに収益が中間期までに計上されたため、 下期業績予想につきましては、減益となりますが通期の修正につきましては現時点で新規事業等の 未確定な部分もあるため修正しておりませんが、中間決算発表の時点で見直しをいたします。

第1四半期業績(連結)につきましては、8月中旬頃に連結子会社の業績がまとまる予定であり、 集計出来次第お知らせいたします。